

医学博士 高橋正夫先生

命をい とれくういの人とや 出所は

あつたが かぞえよおるん

高橋先生に はじめに お目にかかっただけは

念の念目お念に けなしてもうた

その折 この先生のけなし

もうとよまにの と思ひ

あもりあつて

自宅へ うかかっ 先生のけなしを

おんことと させてもうた

テーブルをけなし

一打一の勉強

つかみ取が 出たころ 奥まであつた

出たか 午後につつかり 出るとは

ちりちりう 先生の 自覚へ 迎ふに

あつた 明日は 京都への仕事あり

休むとあつた

京都で 先生よくあつた

どうしようも とうとう 奥にきいとけなす

もうきくこと けなす

くせなわとも

どうしようも無い

その後 私の先輩に 校舎 理学部

まのよう になつた

これね どうなのだろうと

こんなところし おしえてもろいからか

出てくる

先日 どの雑誌に 平河とあして かりてくれ

田村のけあし の 楽編が 出て来た

ふか下で 存んとかか 4のよう なるか いた

先生 ありがとろ ン せん ー した

2024  
7/4